



# 上小っ子

発行者 校長 雨宮 基博

TEL 0554-62-3104

## 6年生一人一人、みんなにとっての最高の卒業式！

3月17日(金)に「令和4年度 第149回 卒業証書授与式」を挙行了しました。本年度も感染症対策を図り、参加人数の制限等様々な工夫をして実施しました。

当日は、6年生一人一人にとって、そして参加するみんなにとって最高の卒業式とするために、6年生一人一人の気持ちが態度として表れ、会場全体の雰囲気を作ることができました。「卒業証書授与」の場面では、卒業生一人一人がとても立派な態度で卒業証書を受け取り、一段と頼もしい姿を示しました。校長の式辞では「『夢』をもつことは、自分を支え、自分を成長させる原動力になります。そして、『夢』を、『目標』を口に出すこと、人前で表現することも大切なことです。『吐(く)』という漢字は、口にプラスを書き、マイナスをつけます。プラスのこともマイナスのことも心に思うことを言葉にすることを示します。弱音を吐く、本音を吐くといった時に使われます。弱音を吐かずにプラスの面を口に出すことを心がけるとマイナスが消え、さらにプラスが大きくなり『叶(う)』になります。くじけそうになったときに、自分を信じ、上小で培った『元気・やる気・勇気』を大切に、夢を叶えるためにがんばってほしい。」といったことを卒業生へのはなむけの言葉として贈りました。最後の上野原小伝統の「卒業式の歌」では、卒業生一人一人の気持ちのこもった歌声が、会場全体に響き渡り、聴いている人の心を打つものとなりました。

6年生一人一人、教職員、保護者の皆様、ご参加された皆様の思いが一体となった卒業式になりました。巣立っていく72名の卒業生の門出に相応しい素晴らしい卒業式になりました。



卒業証書授与



卒業式の歌

## 学び舎への感謝の気持ちを込めた「6年生の愛校作業」

3月13日(月)に6年生が愛校作業を行いました。この活動は、6年生の児童が「上野原小学校の校舎・先生方・在校生へ感謝の気持ちを表したい。在校生がいつまでも上野原小をきれいに大切にしてほしい。」という願いを込めて行われます。

当日は、6年生一人一人が、全校のみんなが出入りする児童玄関、みんなが使用するトイレ等で、通常の清掃では手が届かないところを丁寧に掃除を行いました。卒業を前にした学び舎への感謝の気持ちを表す機会となりました。



## 6年生への感謝の気持ちを込めて「5年生の会場準備」

卒業式前日の3月16日(木)の6校時に、5年生の子どもたち、そして、教職員で会場及び校舎内の清掃を行いました。5年生の子どもたちは、6年生への感謝の気持ちを込めて、最高の卒業式を迎えられるように、心を込めて丁寧に清掃を行いました。5年生の子どもたちのがんばりで、見違えるほどきれいになりました。

5年生の子どもたちの学校の代表として6年生の卒業のために一生懸命にがんばる姿が、とても頼もしく感じました。最上級生になるという意識が一層高められる機会となりました。

